

このたびは、セキスイ壁面用取付ものほしをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用に際しましては、
⚠️注意 事項をお守りいただいて、正しくお使いいただけますようお願い申し上げます。この「取扱説明書」は、大切に保管してください。

Lot No.

部品表 * 部品の名称と数量をまずご確認ください。

部品名	数量	部品名	数量	部品名	数量	部品名	数量
①つぎたし伸縮竿「伸縮部」	1	③固定具	2	⑤竿受け	2	⑦ネジ	4
②つぎたし伸縮竿「つぎたし部」	1	④固定具カバー	2	⑥釘ピン	14 (予備2本)		

〔釘ピン留めの場合〕 ミニハンマー、メジャーをご用意ください。

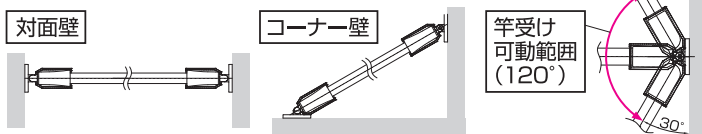
〔ネジ留めの場合〕 ドライバー、キリ、メジャーをご用意ください。

⚠️ 取り付け前のご注意

- 釘ピン留めも、ネジ留めも、壁面には穴跡が残ります。賃貸住宅などの場合は穴跡について修繕費などの負担の可能性がありますので、取り付け前に家主様へご確認ください。
 ※弊社は穴跡について一切責任は負いません。
- 本製品は石こうボード専用です。壁面に釘ピンがしっかりと入ることを確認してください。ベニアなどの弱い壁や、漆喰や土壁などのもろい壁や、コンクリートなどの硬い壁には使用できませんのでご注意ください。
- 釘ピンの取り付けは、一度あけた穴や付近には取り付けしないでください。十分な強度が保てず落下の原因になります。
- 釘ピンの緩みになるので、洗濯機などの振動する機器の近くには取り付けしないでください。
- コンセントやスイッチがある位置の近くには取り付けしないでください。配線を傷つける可能性があります。
- 取り付け幅が2.2~3mであることを確認してください。
- 釘ピンやネジの先端がとがっていますのでケガをしないよう十分に注意してください。
- 竿が長い為、取り付けはお二人でされることをおすすめ致します。

取り付け位置の確認

取り付けは対面壁やコーナー壁に取り付けができます。(右下の竿受け可動範囲参照) 人が通らないところやぶつかりにくい高さを確認し、取り付け位置を決めてください。



⚠️ 使用・収納時の注意

- つぎたし伸縮竿は「細いパイプ」を「トマル」の方向にまわし、固定してご使用ください。
- 竿の両端のキャップがしっかりと奥まで竿受けにのっているか確認してからご使用ください。
- パイプの伸縮部で指をはさまないようにご注意ください。
- つぎたしのネジ部がぬけないか引っ張って確認してからご使用ください。

⚠️ 注意

- 本製品は洗濯用のほし竿ですので、衣類などの常時の収納ポールなど、他の用途にはご使用にならないでください。
- **⚠️** 竿には絶対にぶらさらないでください。ケガをしたり、物を破損する恐れがあります。※特にお子さまにはご注意ください。
- **⚠️** 竿や洗濯物の落下にご注意ください。また、洗濯物をほしたまま移動させないでください。
- ふとんなどの重いものはかけないでください。
- かけられる重さは、約8kgまでです。ほし物は1ヶ所に集中せず全体にバランスよくかけ、急激にかけないでください。固定具の外れや竿の落下の原因となり大変危険です。※かけられる重さは、壁面の状態や取り付け方により低くなる場合があります。
- 万一に備え、こわれやすい物の周囲、ストーブなど火気の周囲、又、常時人がいる場所の上では使用しないでください。
- 長期間の使用により、成型品にひび割れ等の劣化が生じた場合は、強度が不足して危険ですので、ご使用にならないでください。また、パイプが劣化し、パイプが割れたりした場合は、大変危険ですので、直ちにご使用を中止してください。
- 過度の衝撃や長期の使用によっては、キャップなどが外れ、パイプが抜ける場合がありますので、ご注意ください。
- 屋外や直射日光の当たるところ、また高温となるところでは使用しないでください。変色や変形、劣化、破損の原因となります。

部屋干し専用・屋外使用禁止

お問い合わせ先

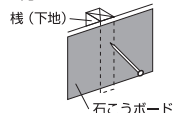
製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが「お客さま相談室」までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

「お客さま相談室」0120-808032

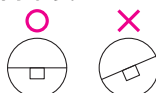
(土、日、祝日は休日です) お問い合わせは平日(9:00~12:00・13:00~17:00)にお願い致します。

取り付け方法

- 1** 取り付ける壁面の状態を確認して、③固定具を取り付けます。

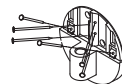


※左右の③固定具の高さが違ったり水平になってなく使用すると壁面の破損や製品の破損や落下の原因となります。



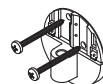
※壁と③固定具の間に隙間がないように③固定具を押さえて、⑥釘ピン、⑦ネジで確実に留めてください。

〔石こうボードに釘ピンで取り付ける場合〕
 左右の③固定具が同じ高さで、図の様に水平になっているか確認して、ミニハンマーなどで⑥釘ピン6ヶ所を打ち込みます。

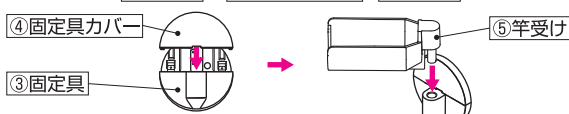


※⑥釘ピンは壁に向かって斜め方向に打ち込みます。打ち込む際に⑥釘ピンが曲がらない様にゆっくり確認しながら打ち込んでください。また手をケガしたり壁を傷つけないようご注意ください。

〔壁(下地)の位置にネジで取り付ける場合〕
 釘ピン取り付けと同様に③固定具の高さを確認して、キリ等でφ3.3mmの下穴をあけ、ドライバーで⑦ネジ2ヶ所をネジ留めします。

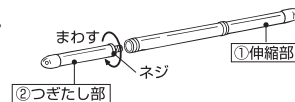


- 2** 1で取り付けした③固定具に④固定具カバー、⑤竿受けを取り付けます。



- 3** つぎたし伸縮竿を組み立てて取り付けます。

- 3-1** ②つぎたし部を①伸縮部へ差込み、右にまわしてつなぎます。※ネジは止まるまでしっかりと固定してください。

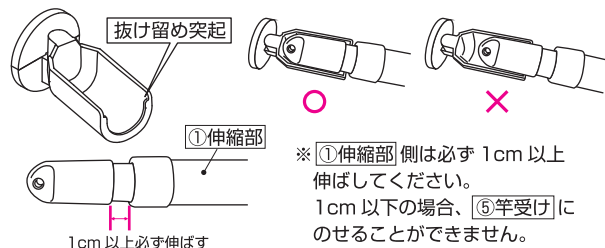


- 3-2** ①伸縮部の「細いパイプ」を「ユルム」の方にまわしてゆるめてから長さ調整します。



⚠️ 注意 組みあがりましたら、ネジ部がぬけないか、引っ張って確認してからご使用ください。

- 3-3** 「つぎたし伸縮竿」の長さを⑤竿受けの奥に当たるよう伸ばして、①伸縮部の「細いパイプ」を「トマル」の方向にまわしてしっかりと固定して、**抜け留め突起**を越えるように⑤竿受けにのせてご使用ください。



- 4** 最後に伸縮竿が床面を平行に取り付けられているか確認してからご使用ください。



品質表示

竿パイプ : 樹脂コーティングスチールパイプ
 竿部 : ABS樹脂、ポリアセタール樹脂
 固定具部品 : ASA樹脂
 釘ピン・ネジ : ステンレス

積水樹脂商事株式会社

インターネット・ホームページ・アドレスナンバー
<https://www.sekisuijushiji.co.jp/sj-shouji/> (主要取扱製品: 生活事業内)
 MADE IN CHINA

【ご注意】

● 製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。